

## 日商 2 級 本試験 第 119 回 (平成 20 年 6 月実施)

## I C O 解答

## 第 4 問 (20 点)

	仕 訳			
	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
1	材 料	2,160,000	本 社	2,160,000
2	仕 掛 品 費 製 造 間 接 費	1,944,000 108,000	材 料	2,052,000
3	仕 掛 品 費 製 造 間 接 費	1,800,000 1,444,000	賃 金 ・ 給 料	3,244,000
4	製 造 間 接 費	800,000	設 備 減 価 償 却 累 計 額	800,000
5	仕 掛 品	1,600,000	製 造 間 接 費	1,600,000

## 第 5 問 (20 点)

- 問 1 通常不可避免的に生ずる仕損は、( ① ) と呼ばれる。( ② ) は製品原価性をもつために良品が負担すべきであるが、それがいつ発生したかによって、その負担先が異なる。②は、第 1 工程では ( ③ ) のみが負担するが、第 2 工程では③と ( ④ ) とに負担させる。
- 問 2 第 1 工程の月末仕掛品原価は ( ⑤ )、完成品総合原価は ( ⑥ ) である。
- 問 3 第 2 工程当月製造費用の前工程費は ( ⑦ )、第 2 工程の月末仕掛品原価は ( ⑧ )、完成品総合原価の内訳は前工程費が ( ⑨ )、加工費が ( ⑩ ) である。

①	正常仕損	②	正常仕損費	③	完成品	④	月末仕掛品
⑤	168,540 円	⑥	1,067,940 円	⑦	1,067,940 円		
⑧	103,485 円	⑨	1,198,945 円	⑩	782,510 円		